

新技術概要説明資料（2 / 5）

新技術名称

景観配慮型特殊堤「シーウォール」

登録No.

1745

(特 徴)

(長 所)

- ・本製品同士を突き合わせて、目地部に粘り強い特殊コーキングを用いることで断続的に透明な特殊堤を構築できます。支柱を用いないため優れた視認性を実現します。
- ・景観を保持できるだけでなく、視認性の向上によって危険察知が可能なため安全です。
- ・堤の上部工に据え付けるだけでよいため、施工が容易で熟練工を必要としません。
- ・シンプルな枠構造であり、保守点検、交換も容易となっています。
- ・ほぼリサイクルが可能な材料によって構成されているので、環境に優しいです。

(短 所)

- ・コンクリート製の擁壁と比較する場合は概算直接工事費が約6倍となりますが、堤の向こう側が見えないという点で性能が異なります。

(施工方法)

①コンクリート製擁壁の下準備

- ・現場打タイプの場合：あらかじめシーウォールを設置する場所に壁欠込を作成しておきます。
- ・アンカータイプの場合：ケレン等で下地準備をしておきます。

②シーウォールの設置

③-1現場打タイプの場合：壁欠込内に無収縮モルタルを充填し、シーウォール本体を固定します。

③-2アンカータイプの場合：ケミカルアンカーボルトで固定し据え付け作業を行います。

④目地部のコーキング作業

コーキング作業後は養生で保護し、1週間～10日間目途で固着を待ちます。

⑤ジョイント金具（チリの調整が可能な特殊キャップを使用）を装着します。

(施工単価等)

1(1). 歩掛りあり（標準） 1(2). 歩掛りあり（暫定） 2. 歩掛りなし

掲載刊行物

建設物価（有・**無**） 掲載品目（ ）

積算資料（有・**無**） 掲載品目（ ）

その他（カタログなど）

（【添付資料15】経済性比較.pdf）

【分類】 【金額(円)】

材料 …2,088,050

労務費 …368,700

揚重車両 …41,000

雑工 …36,000

計)直工費 …2,533,750

※延長10m全てをシーウォールとした場合の直接工事費。

詳細な内訳は「【添付資料15】経済性比較.pdf」にて掲載。

積算資料等

土木工事標準積算基準

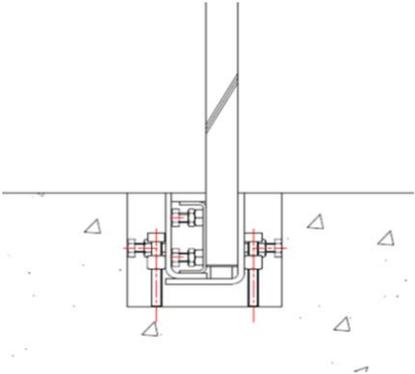
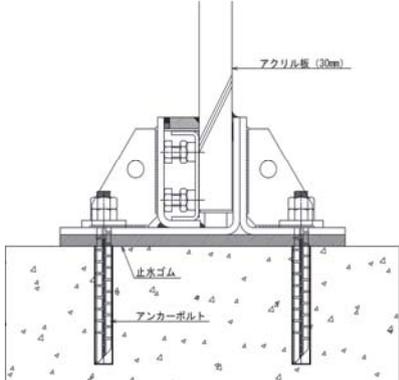
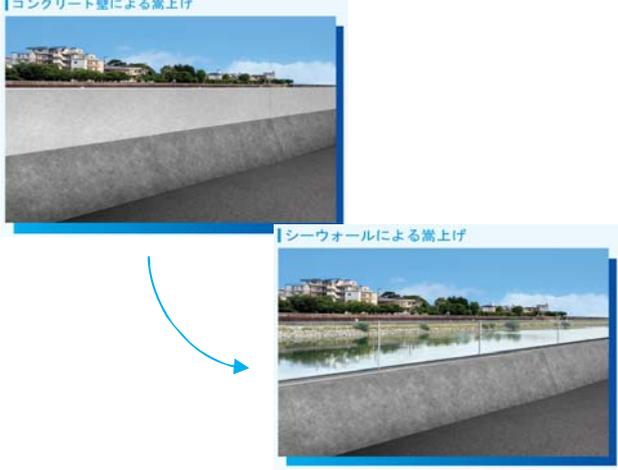
施工管理基準資料等

【添付資料17】 【ご参考】シーウォール取付の際に確認して頂く項目.pdf

新技術概要説明資料 (3 / 5)

| | | | |
|--|--|-----------------|------|
| 新技術名称 | 景観配慮型特殊堤「シーウォール」 | 登録No. | 1745 |
| (適用条件) | | | |
| (適用できる条件) | | | |
| 適用条件 | | | |
| 現場条件 ・製品の搬入スペースと据え付け時の安全を確保する必要があります | | | |
| 自然条件 ・吊り込み等に障害のない天候及び気温である必要があります | | | |
| 適用範囲 | | | |
| ・規格寸法：H1000×W2000×T30まで。 | | | |
| H1000×W2000であれば、静水圧まで対応可能 | | | |
| H800×W2000であれば、静水圧＋風荷重まで対応可能 | | | |
| 規格外は特注となり、コストが大きくなります | | | |
| 特に効果の高い適用範囲 | | | |
| ・特殊堤や越波防止柵のようなコンクリート等による、擁壁の天端を高く設定しなくてはいけない場所 | | | |
| ・観光地や住宅地等で特に景観を重視しなくてはいけない場所 | | | |
| (適用できない条件) | | | |
| ・上記適用範囲を超えるもの | | | |
| (設計上の留意点) | | | |
| 必要とする項目 | | | |
| ・荷重条件を始めとした設計に係る詳細な条件 | | | |
| ・延長部の詳細な測量結果 | | | |
| (施工上・使用上の留意点) | | | |
| 注意点 | | | |
| ・製品の設置位置 (レベル・下げ振り・チリなど) | | | |
| ・アクリルパネル表面、枠への傷 | | | |
| (残された課題と今後の開発計画) | | | |
| 特になし | | | |
| (実験等作業状況) | | | |
| ・载荷試験 | | | |
| ・耐衝撃性試験 | | | |
| (添付資料) | | | |
| 実験資料等 | | | |
| ・耐衝撃性試験要領、耐衝撃性試験詳細 | | | |
| ・载荷試験要領、载荷試験詳細 | | | |
| その他 | | | |
| | | | |
| 特許 | <input type="checkbox"/> 1. 有り (番号:) <input checked="" type="checkbox"/> 2. 出願中 <input type="checkbox"/> 3. 出願予定 <input type="checkbox"/> 4. 無し | 番号 | 2 |
| 実用新案 | <input type="checkbox"/> 1. 有り (番号:) <input type="checkbox"/> 2. 出願中 <input type="checkbox"/> 3. 出願予定 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 無し | 特許番号 | |
| | | 番号 | 4 |
| 評価・証明 | 建設技術評価制度番号 | 民間開発建設技術の審査証明番号 | |
| | 証明年月日 | 証明年月日 | |
| | 制度等の名称 | 証明機関 | |
| | 制度等の名称 | 制度等の名称 | |
| | 制度等の名称 | 制度等の名称 | |
| その他の制度等による証明 | 制度名、番号 | 制度名、番号 | |
| | 証明年月日 | 証明年月日 | |
| | 証明機関 | 証明機関 | |
| | 証明範囲 | 証明範囲 | |
| | 証明範囲 | 証明範囲 | |

新技術概要説明資料 (5 / 5)

| 新技術名称 | 景観配慮型特殊堤「シーウォール」 | 登録No. 1745 |
|--|--|------------|
|  <p data-bbox="236 763 687 831">景観配慮型特殊堤「シーウォール」 現場打ち及びプレキャスト</p> |  <p data-bbox="932 763 1390 831">景観配慮型特殊堤「シーウォール」 嵩上げアンカータイプ</p> | |
|  <p data-bbox="336 1379 587 1447">本体主要部断面図 現場打ちタイプ</p> |  <p data-bbox="1018 1379 1305 1447">本体主要部断面図 嵩上げアンカータイプ</p> | |
|  <p data-bbox="368 2033 560 2067">耐衝撃性試験</p> |  <p data-bbox="959 2033 1362 2067">従来技術と本技術の外観比較</p> | |